

石岡市立杉並小学校

学校名の由来

「杉並は寛永3年に通開く、正保二年杉を植える」(石岡の地名)この歴史の里に地域の人たちの願い、行政の努力で昭和53年に、杉並小学校として創立されました。

校章



校章は公募した結果300余点が応募され、審査の結果、金井一夫氏のデザインによるものが当選いたしました。

市章に杉並小は石岡市立杉並小学校を心と力の結びつきをもって表現し、さらに杉の葉をかき力強く大きく伸びゆく杉並小を象徴したものです。

校歌

杉並地区の歴史や旧跡を通じて子どもたちが杉並地区と一体となって未来に伸びゆく姿、「明るく強い子、よく考える子、美しさを求める子」の三つの校訓が表現されているそうです。

1,	のぞむ筑波の 歌声はるか 杉並の地に からだをきたえ 元気な杉並	山なみに こだまする 風かおり たくましく 杉並小学校
----	--	---

2,	そよぐ若葉の 心をきよめ	杉の井に めはつぶら
----	-----------------	---------------

おもいはとおく
明るく強く
仲良し杉並
校

この窓に
学びゆく
杉並小学

3, たどる歴史の
あらたに続く
輝け校旗
我らの勉め
伸びゆく杉並
校

一里塚
並木道
ほこらかに
たゆみなく
杉並小学